

高雄日本人学校の風

校長 高口和治

26日(日)からプール開放が始まります。以前お示したような開放日で実施します。10:00から14:00までです。小学生は保護者の引率が必要です。天気が悪いときには学校を開けていません。(高雄プレスにも載っています)

5月20日(月)

中学部の水曜からの野外活動を延期しました。土曜日、日曜日と台湾のテレビニュースで豪雨とその被害について報道をしていました。(NHKを見ると台湾には梅雨前線がかかっていなかったのですが、台湾の気象局はちゃんとかかっていた)特に、土曜日の一番降っているところというのが、桃源でした。土曜日に当校職員と電話で、宮本先生とはマンションのロビーで検討をしました。中国語担当者には、日曜日に桃源国中の担当の方や泊まる場所との連絡をお願いしました。朝、中学部職員と私で相談をし、桃源の校長先生と連絡をとり、9月に延期することを決定しました。これに伴って、期末テストや水泳記録会の日程が変わります。桃源がおちついて確定しましたら、全校に改めて日程変更をお知らせします。現実9月は、台風シーズンでもありますが、他には運動会や別な学校との交流会、さらに、高校入試の準備など、かなり綿密に計画を入れていますので、なかなかはまりませんでした。何卒ご理解をお願いします。

5月21日(火)

5・6年生、中学生の剣道が始まりました。5、6年生は初めてのこともあり、「帯刀」「抜刀」をしました。中学校では日本の学校では、○道と名前がついている運動を始めています。多くは柔道や剣道、弓道もあると聞いています。剣道の先生は、陳先生といって、武徳殿での使用を高雄市からまかされている、宮本武蔵を創始者とする現在の代表です。前代表は日本人です。大分で修行をしていたそうです。私は、剣道をしないのですが、日曜日ふらっと遊びに行くこともあります。(酒を飲んで帰ってくるだけなのですが)

5月22日(水)

お昼休みころ、雷がなり、雨がポツポツ降り出し、あっというまに少し先まで見えなくなりました。6時間目は6年生家庭科の買い出しということになっていたのですが、ここはやはり温暖湿潤地方でなく、スコール的な降りでした。すごいふりが20分くらい続きました。テレビを見ると、来週の月曜日まで天気が悪いと出ていますが、先週の土曜日には今週でけりがつきそうだったので・・・。

梅雨？雨季？

「どうも日本でいう梅雨でないような気がするのだが、どう考えればいいの？」と大石先生に聞いてみました。大石先生は、早速調べてくれて、揚子江気団と台湾の西南にある湿った暖かな気団があり、これが、オホーツク気団と小笠原気団との関係のようにぶつかるのでしょうか、同じ構造だという回答を得ました。二人で話をしたのは、台湾で日本の教科書を教えるときは、違いはあるけど、構造が同じだという教え方ができるね、という結論になりました。

朝日新聞に子どもの体力について連載がありました

5月21日の朝日新聞の体力面について載せました